

ベトナム人技能実習生 ～送り出し機関の事情～

Phan Xuan Duong (ファン・スアン・ズオン)

早稲田大学大学院 日本語教育研究科

科目等履修生

pxduong07@gmail.com

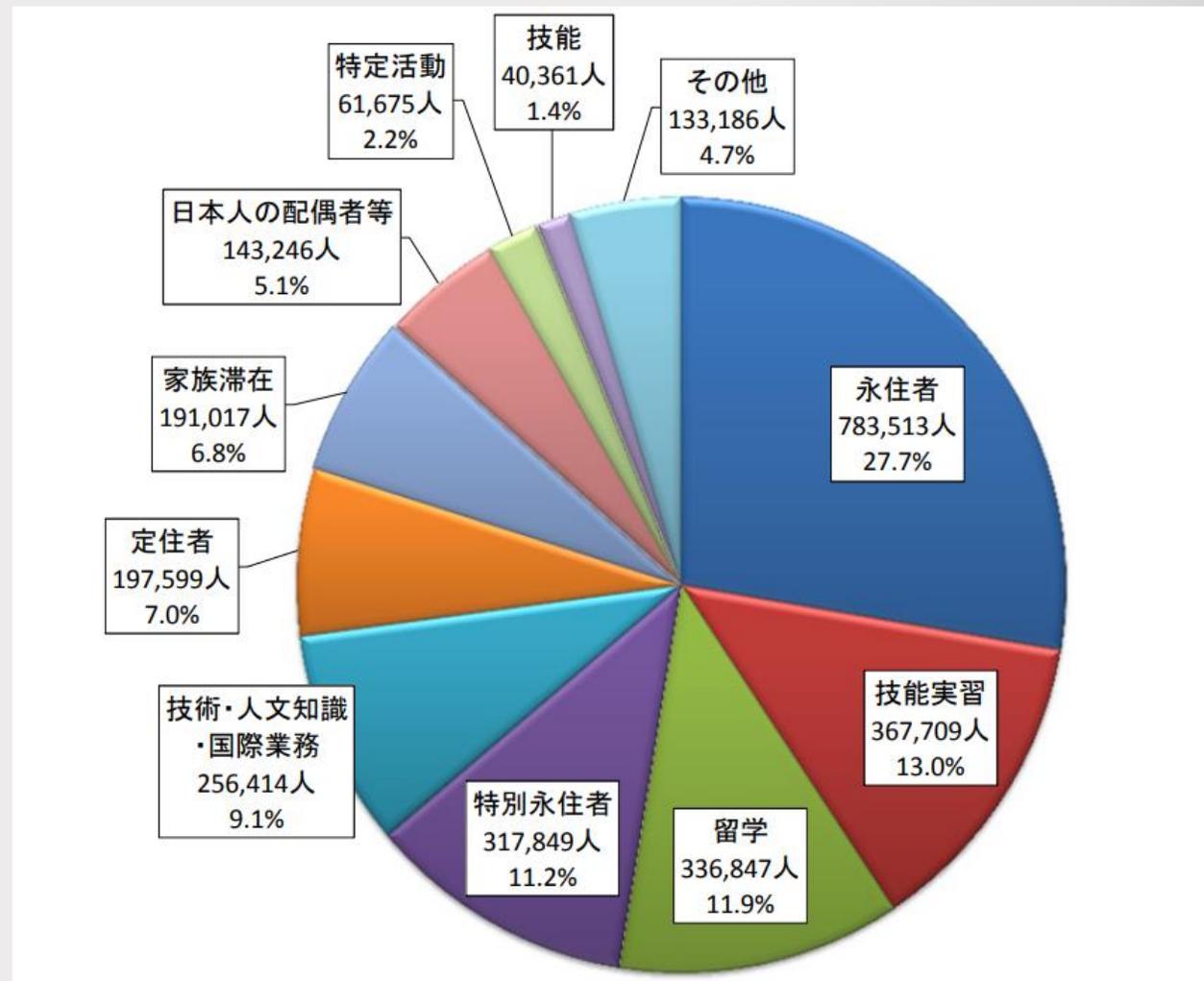
構成

- 1 技能実習制度
- 2 ベトナムの送り出し機関の事情
- 3 出国前の講習について
- 4 入国後の講習について
- 5 ベトナム人技能実習生の日本語学習

1. 技能実習制度

2019年6月末：

- 外国人数：2,829,416人（前年末に比べ98,323人（3.6%）増加）
- 永住者：783,513人（1位）
- **技能実習生：367,709人（2位）**
- 留学生：336,847人（3位）



（出典：法務省出入国在留管理庁（2019）「令和元年6月末現在における在留外国人数について」）

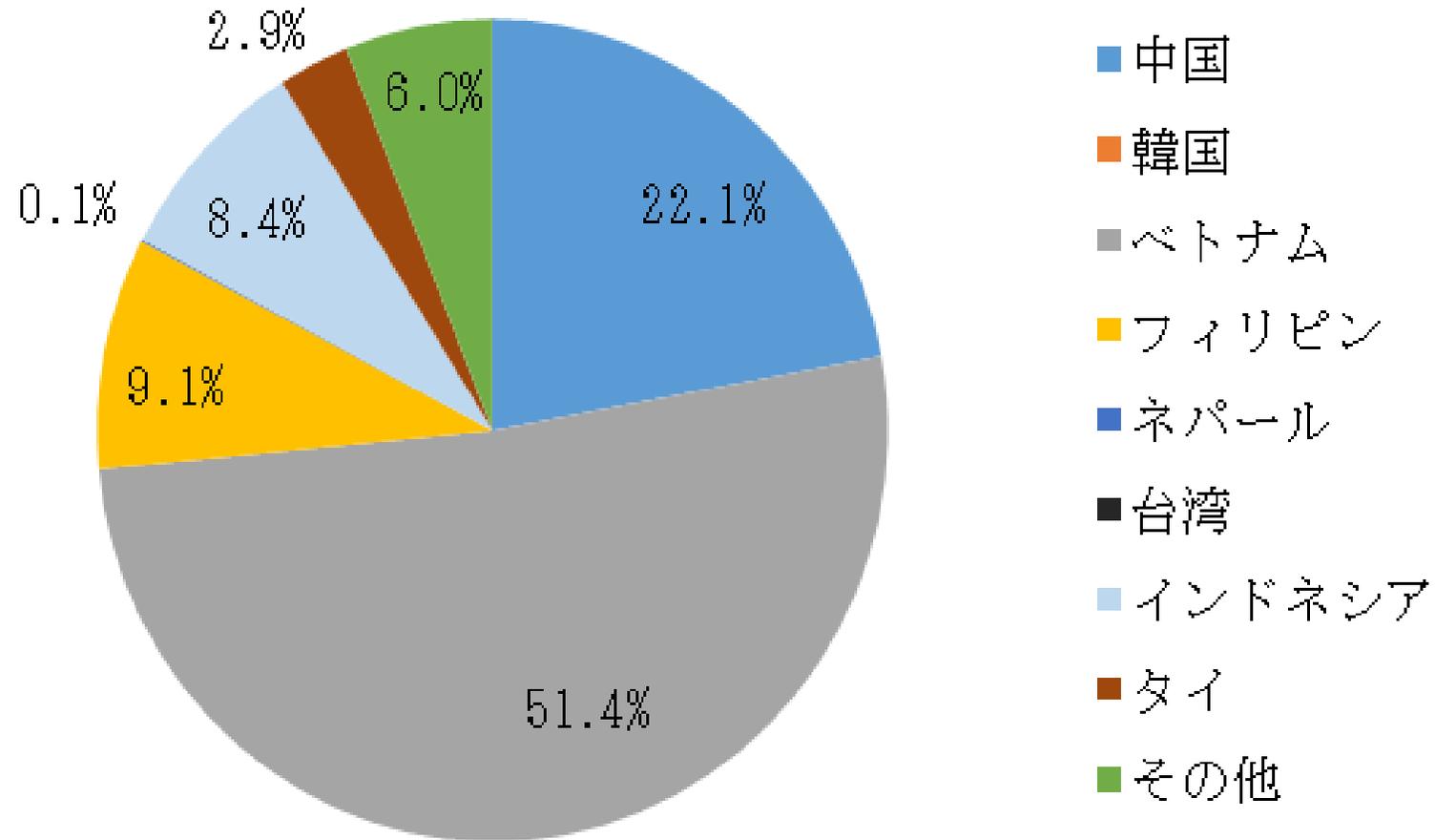
1. 技能実習制度

技能実習制度

- 1991年に国際研修協力機構（JITCO）が設立された
- 1993年に、JITCOは外国人技能実習制度を開始、海外からの技能実習生の受け入れが始まった
- 海外の若手労働者が日本の企業において技能実習生として産業技術や職業技能を習得し、母国に帰国後、その習得した技能等を通じて経済や産業の発展のために役立ててもらおう制度である

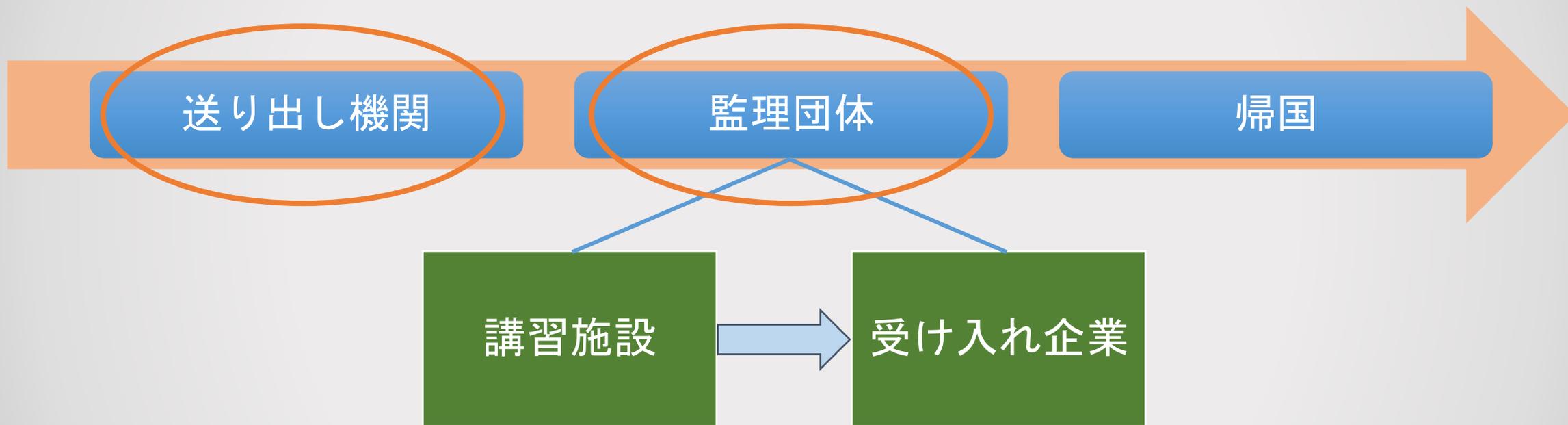
1. 技能実習制度

- 技能実習生の国籍：中国、ベトナム、インドネシアなど
- **ベトナム人技能実習生：19万人近く（1位）**
- 職種：農業、漁業、建設、食品製造など



出典：法務省出入国在留管理庁（2019）「令和元年6月末現在における在留外国人数について」

1. 技能実習制度



2. ベトナムの送り出し機関の事情

- 2017年6月6日に、ベトナムと日本との間の技能実習に関する二国間取決めが締結された
- ベトナムの送り出し機関の数は351機関で、最も多い

国名	送り出し機関数
ベトナム	351
フィリピン	275
中国	260
ミャンマー	243
インドネシア	222
ネパール	205
カンボジア	86
モンゴル	80
スリランカ	62
タイ	56
ウズベキスタン	53
インド	27
バングラデシュ	27
ラオス	17

2. ベトナムの送り出し機関の事情

ステップ	内容	担当者
1	技能実習の希望者の募集	送り出し機関
2	健康診断、経歴のチェック	送り出し機関
3	面接前の講習	送り出し機関
4	技能実習の面接	監理団体、受け入れ企業
5	出国前の講習	送り出し機関
6	出国	送り出し機関
7	来日後の講習	監理団体
8	受け入れ企業の配属	監理団体、受け入れ企業
9	技能実習	受け入れ企業
10	帰国	監理団体

2. ベトナムの送り出し機関の事情

ベトナム送り出し機関の役割

- 海外で働く前に必要な知識を養うこと
- 雇用主の要請に応じて技能実習生の技術力や外国語能力を育成すること
- 技能実習生の募集
- 技能実習生を海外に送り出すための契約の実践を行うこと

⇒ 出国までは、技能実習生の監理は送り出し機関が担っている

2. ベトナムの送り出し機関の事情

学習期間

- 一般的には、技能実習の応募者は監理団体の面接に合格するため、送り出し機関で2～3ヶ月程度日本語を勉強する（N5程度）
 - 合格したあと、3～5ヶ月日本語の勉強を続ける
- ⇒ 送り出し機関においては一般的に5～6ヶ月、あるいはそれ以上の期間、日本語を勉強する

2. ベトナムの送り出し機関

その他の特徴

- 送り出し機関が、自分の技能実習生向けに、独自の日本語センターを設立することもある
- 研修中、技能実習生を送り出し機関の寮に滞在させる
- 技能実習生の技術訓練をサポートするために、送り出し機関はさまざまな工夫をしている
- 日本での生活に慣れるための工夫をしている

2. ベトナムの送り出し機関の事情

BẢNG ĐIỂM BÌNH QUÂN THÁNG 11
11月平均成績一覧

	NB3	NB4	NB5	NB6	NB7	NB8	NB9	NB10
TUẦN THỨ NHẤT 第1週	74.5	78	76.3	70.7	75.6	82	75.3	
TUẦN THỨ 2 第2週	62	77.3	71.4	75	76.5	77.8	71.8	
TUẦN THỨ 3 第3週	71.5	82.5	77.6	73.6	68	80	63.6	
TUẦN THỨ 4 第4週		69.3	69	61.8	64.5	82	63	84

11月平均成績一覧



教師
GIÁO VIÊN



実習生
THỰC TẬP SINH



2. ベトナムの送り出し機関の事情

報連相 できていますか？ BẠN LÀM ĐƯỢC HOURENSOU CHỨ?

報告 BÁO CÁO

- 悪いことほど早めに
- Báo cáo nhanh chóng vấn đề gặp phải
- 具体的に分かりやすい
- Chi tiết, cụ thể, dễ hiểu
- 経過報告も必ず忘れずに
- Ghi nhớ nội dung đã báo cáo
- 上司がチームをまとめやすいように！
- Người lãnh đạo có thể nhanh chóng tập hợp nhóm!

連絡 LIÊN LẠC

- マメさと心配り忘れずに
- Luôn thật thà và ân cần
- 間際に分かりやすく
- Ngắn gọn, dễ hiểu
- 伝わったかどうかの確認を必ず
- Kiểm tra chắc chắn thông tin đã truyền đạt
- 自分やチームの相手を
- Đảm bảo đồng đội!
- Giữ vững đội nhóm!

相談 TRAO ĐỔI

- 相談のポイントを整理して
- Sắp xếp các điểm cần trao đổi
- 早く早めの相談を
- Trao đổi thật nhanh chóng
- 経過・結果の報告を御礼も忘れずに
- Không quên quá trình, kết quả của báo cáo
- 自分やチームの仕事のより
- 良き成功のために！

日本文化 VĂN HÓA NHẬT BẢN



SUMO

国技といわれ、日本の伝統文化である相撲。
Là môn thể thao quốc gia và là một nét văn hóa truyền thống của Nhật Bản.

その奥深、清濁をたどっていくと、神話の時代にまでさかのぼらねばならない。
Thật sâu sắc, thuần khiết đi theo thời gian sẽ trở về thời kỳ thần thoại.

日本の文化に深く根ざし、いつをみんでの生活とともにあつた相撲。
Japane là nét văn hóa sâu sắc gắn liền với đời sống hàng ngày của người dân Nhật Bản.

相撲の歴史は1500年の上達します
Lịch sử của nó đã đạt tới hơn 1500 năm.



夏物は、先いざなの中で定づかれ、夏まわりの季節に穿れる「日本の伝統文化」です。
Mùa hè là những chiếc áo được định hình trong mùa hè, là nét văn hóa truyền thống của Nhật Bản.

日本人は何百年から使っています。
Người dân Nhật Bản đã sử dụng nó hàng trăm năm.

現在、お正月とお祭り等で着物を着ることで、
Hiện nay, dịp Tết Nguyên Đán và lễ hội, người dân mặc kimono.

女性達は男性より使っています。
Phụ nữ sử dụng nó nhiều hơn nam giới.

祭り LỄ HỘI VĂN HÓA NHẬT BẢN



お盆祭り (お盆まつり)
(Tháng 8 hàng năm)
LỄ HỘI NGUYỄN MIỆU (HONGGATRI)



夜更し (さくらまつり)
(Tháng 4 hàng năm)
LỄ HỘI HOA ANH ĐẠO BAN AN MI



鯉のぼり祭り
(Ngày 5 tháng hàng năm - Tết Đoan Ngọ)
LỄ HỘI CÁ CHÉP KOINOBORI MATSURI



祇園祭 (ぎおんまつり)
(Tháng 7 hàng năm)
LỄ HỘI GIÒN



お盆祭り (お盆まつり)
(Tháng 8 hàng năm)
LỄ HỘI ĐÈN LÔNG OBON

3. 出国前の講習について（ケーススタディ）

送り出し機関の見学

- **実施時間**：2020年2月
- **協力機関**：送り出し機関 X & 送り出し機関 Y
- **目的**：ベトナム人技能実習生の来日前の日本語学習や生活について具体的な状況を把握する

3. 出国前の講習について

一日の生活（送り出し機関 X）

6:00	集合、朝ラジオ体操
7:00 - 7:30	会話練習
7:30 - 8:00	朝礼
8:00 - 11:30	午前の授業【3時限、60分間毎】 聴解練習
11:45 - 13:20	昼食、昼休み
13:30 - 15:40	午後の授業【2時限、60分間毎】 聴解練習
15:45 - 16:45	月・水：体力訓練 火・木：日本語チェック 金：校内大掃除
17:30 - 18:30	夕食、食堂の掃除
19:30 - 22:00	自習
22:30	点呼、消灯、就寝

3. 出国前の講習について

時間	スケジュール	内容	注意点	送り出し機関Yのクラスの時間割			
7:00 - 7:25	掃除、朝食	講堂、寮、食堂の掃除及び朝食		11:30	昼食	学生は食堂で昼食	
7:30 - 7:45	A12棟前にて 点呼	①点呼 ②生徒の身だしなみ、挨拶の チェック・頭髪・制服・靴・手 の爪・挨拶 ③前日に規則を守れなかった者 のチェック ④学習規則、日記、5S、テーマ 別会話のチェック 数人の学生を指名し、皆の前で 数字を読み上げる練習	仕事に關係のある専門用語も使う事	12:00 - 13:00	昼休み	各自寮で休憩	
				13:30 - 16:30	授業	クラス毎に日本語の授業を受ける	
				16:30 - 17:10	体カトレーニング	月・水・金曜日：体カトレーニング 木曜日：大掃除	
				17:30	夕食（1部）	半分の学生の夕食	17:30 - 17:45
				18:00	夕食（2部）	残り半分の学生の夕食	学生は外出可
				19:30 - 21:45	自習	今までの復習、次の日の予習	携帯電話を使わず静かに自習する
8:00	授業	クラス毎に日本語の授業を受ける	生徒はクラスに素早く静かに移動	22:30	部屋チェック、就寝	消灯、就寝	この時間は全員部屋を出ない事

3. 出国前の講習について

1) 会話の練習

2) 日本語の授業

3) 自習の時間

3. 出国前の講習について

1) 会話の練習

- 時間：毎日30分
- 内容：挨拶のチェック
学習規則の発表
テーマ別の会話

3. 出国前の講習について

2) 日本語の授業

- 時間：午前と午後にそれぞれ2～3時間
- 内容：日本語に関する知識（文法、語彙、漢字など）
- 教材：みんなの日本語
 - 新日本語の基礎
 - オリジナル教材
- 学習の仕方：知識伝達型

3. 出国前の講習について

3) 自習の時間

- 時間：毎日2時間
- 内容：技能実習生が自分で決める
- 自習の仕方：グループ

個人

4. 入国後の講習について

監理団体の1日のスケジュール

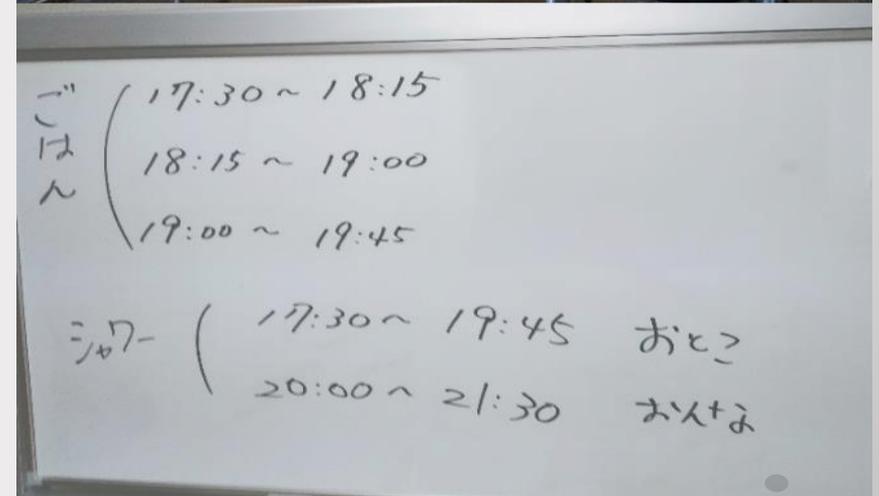
時間	スケジュール
7:00 – 7:30	体力訓練
7:30 – 9:00	朝食
9:00 – 12:00	日本語の授業
12:00 – 13:00	昼食
13:00 – 16:00	日本語の授業
16:00 – 17:30	買い物（グループ交代） 体力訓練（グループ交代）
17:30 – 21:30	夕食（グループ交代） 入浴
21:30 – 22:30	自習
22:30	就寝

4. 入国後の講習について

特徴

- 技能実習生の全員は一つの部屋で授業を受ける
- 技能実習生は自分で当番を決めて食事を作る
- 施設内では日本語しか話さない

⇒ 受け入れ企業で働く時と同じような環境を作るため



4. 入国後の講習について

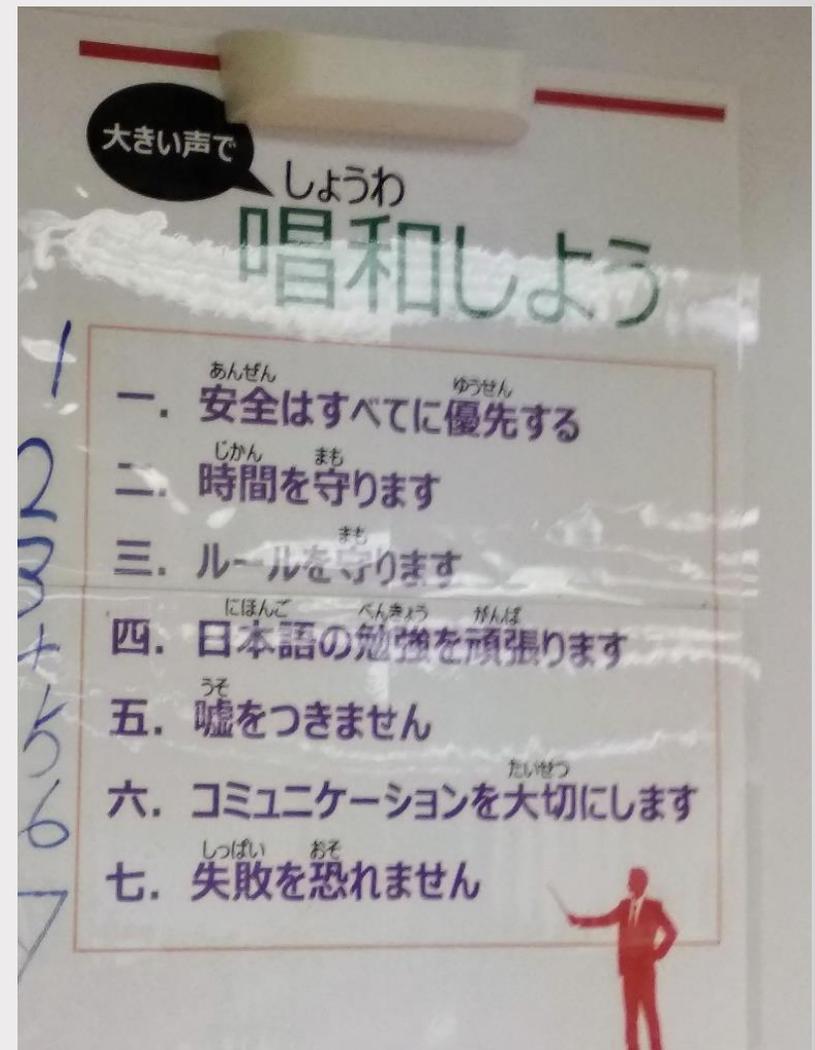
授業の内容

1限目（午前9時～10時、午後13時～14時）

- 担当：講習施設のスタッフ
- 内容：ルールの唱和

テーマについて準備した内容の発表

発表に対する質問とコメント



4. 入国後の講習について

授業の内容

2限目（午前10時～11時、午後14時～15時）

- 担当：監理団体の元社員
- 内容：日本語の文法

動画を見て穴埋めの問題をやる

4. 入国後の講習について

授業の内容

3限目（午前11時～12時、午後15時～16時）

- 担当：監理団体の元社員
- 内容：会話の練習

画像を見て会話を作成する

ペアで発表する

4. 入国後の講習について

授業の内容

自習時間（21時30～22時30）

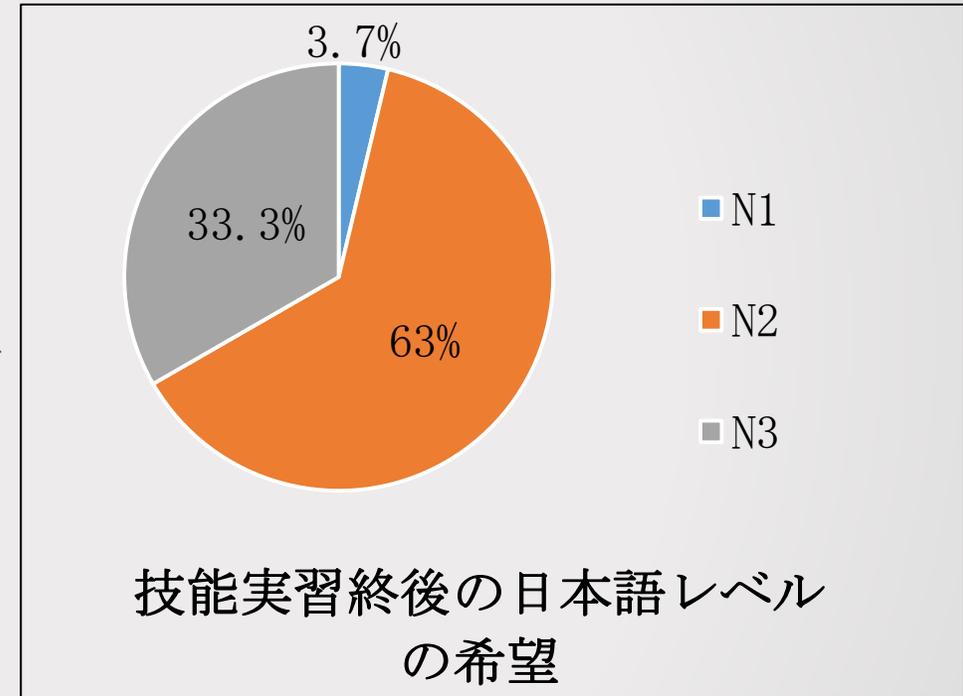
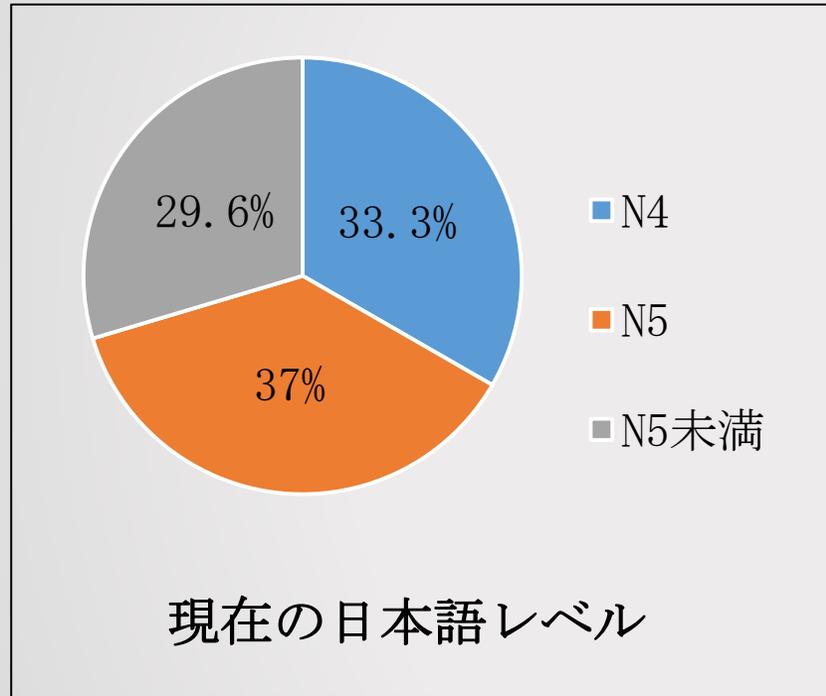
- 担当：なし
- 内容：自分が好きな内容を勉強する
- 母語で話し合うことが多い => 受け入れ企業で働く時、夜は自由な時間なので、それと同様、自習の時間には技能実習生をあまり厳しく管理していない

5. ベトナム人技能実習生の日本語学習

アンケート調査

- **実施時間**：2019年11月から2019年12月まで
- **協力者**：監理団体 Z の講習施設に配属されるベトナム人技能実習生
- **協力者数**：27人（男性12人、女性15人）（年齢？）
- **日本滞在期間**：最短5日間、最長3週間
- **職種**：工業包装（具体的に・・・）・食品製造（具体的に・・・）

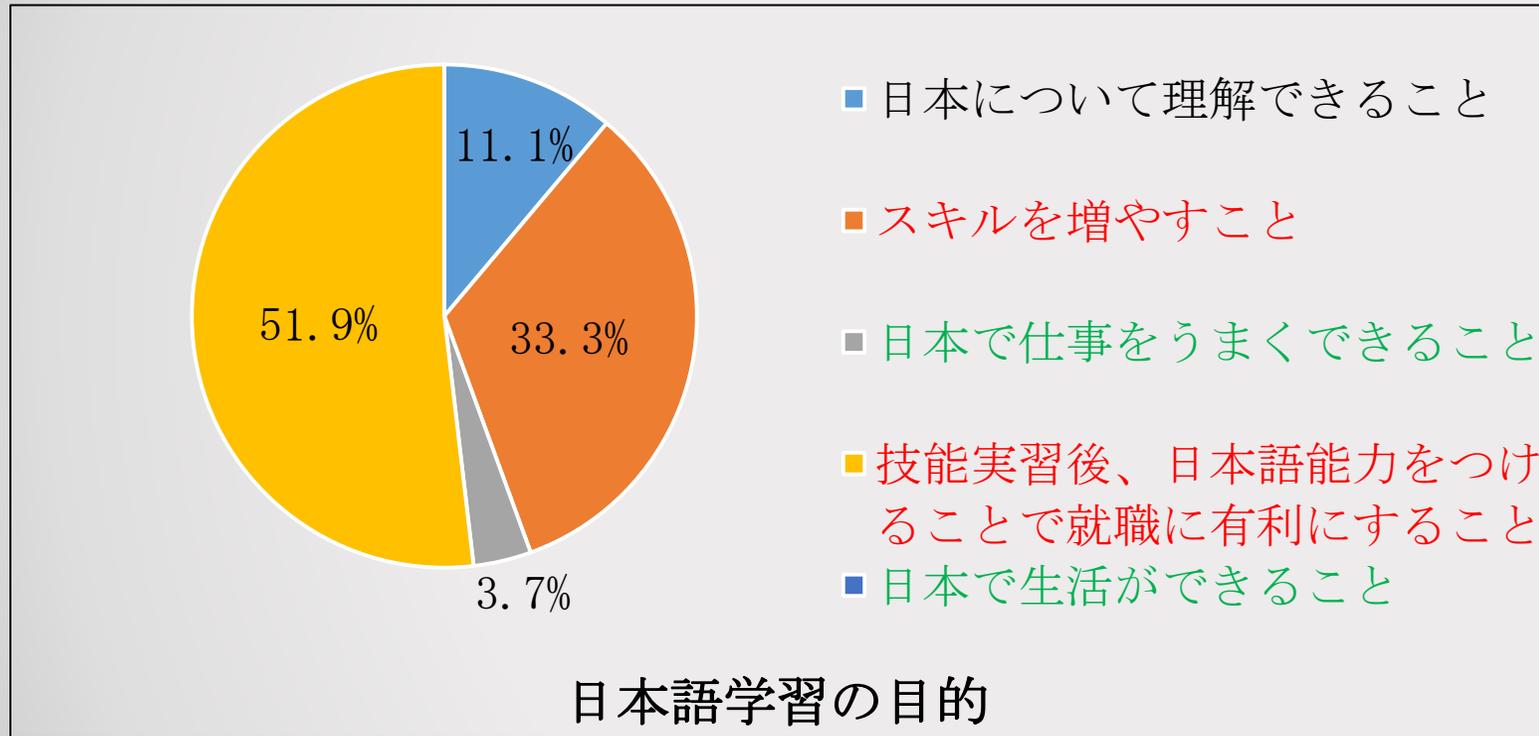
5. ベトナム人技能実習生の日本語学習



⇒ ベトナム人技能実習生は、技能実習の間、日本語能力を高めたい。

5. ベトナム人技能実習生の日本語学習

アンケート調査



緑グループ：在日の技能実習期間に関する選択肢

赤グループ：将来のことに関する選択肢

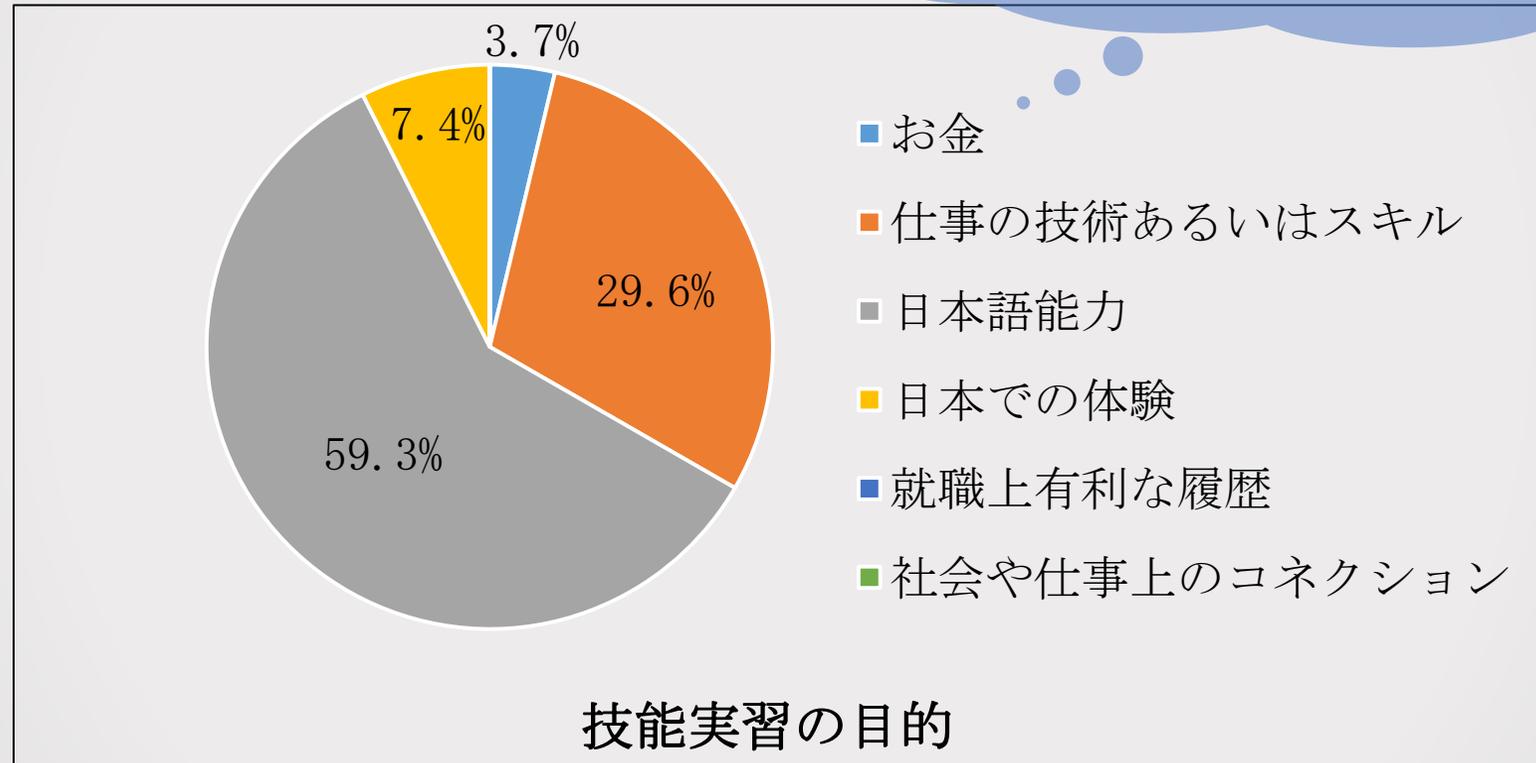
⇒ ベトナム人技能実習生にとって、日本語学習の目的は、将来の技能実習後のため

- あること。

5. ベトナム人技能実習生の日本語学習

アンケート調査

「お金」の回答率が低かった理由は？



⇒ 技能実習の後、獲得したいのは日本語能力という考えがあるベトナム人技能実習生が多い。「お金という答えは当然ですので、お金ではない答えを選んだ人が多かった」ことである。

5. ベトナム人技能実習生の日本語学習

グループインタビュー

- 1) 日本語学習の具体的な目標と目的について
- 2) 仕事や生活場面での日本語に関する問題について
- 3) 来日後の日本語学習の変化について
- 4) 技能実習後のキャリアパスについて

5. ベトナム人技能実習生の日本語学習

グループインタビュー

- **実施時間**：2019年11月から2019年12月まで
- **協力者**：監理団体 Z の講習施設に配属されるベトナム人技能実習生
- **協力者数**：26人（男性11人、女性15人）（年齢：）
- **日本滞在期間**：最短5日間、最長3週間
- **職種**：工業包装（具体的に・・・） ・ 食品製造（具体的に・・・）

5. ベトナム人技能実習生の日本語学習

グループ・インタビュー

1) 日本語学習の具体的な目標と目的について

- 日本語学習の目標について、「N2を取得したい」、「N3を取得したい」、「十分な日本語能力を身に付けたい」などというものが中心であった。しかし、その目標を達成するためにどうすればいいのかという質問に対して、具体的な答えはあまり出てこなかった。
- 日本語を使用して仕事をする希望を持っていた協力者は26人中18人であり、職種に関しては、「日系企業の会社員」、「通訳者」、「日本語教師」などであった。どうやってそれらの目的を達成するのかははっきり答えられた者はいなかった。

5. ベトナム人技能実習生の日本語学習

グループ・インタビュー

2) 仕事や生活場面での日本語に関する問題について

- 「最も困るのはコミュニケーション」、「日本語が分からない時、慌てて言葉が出なくなること」 ⇒ 会話能力に関する問題が多いようである。
- 筆者は調査協力者と一緒に生活したとき、実際にベトナム人技能実習生がレジのスタッフとの日本語でのコミュニケーションに困る場面を観察した。
⇒ 会話能力の不足のため、生活の面で問題が発生することは想像にかたくない。

5. ベトナム人技能実習生の日本語学習

グループ・インタビュー

3) 来日後の日本語学習の変化について

- 日本に来てから、ベトナム人技能実習生は日本語学習の必要性を認識する。しかし、ベトナムの送り出し機関に配属された時のような学習環境はなくなっていたので、後悔しているようであった。

4) 技能実習後のキャリアパスについて

- ベトナム人技能実習生は、送り出し機関では、キャリアパスの支援やサポートが全くないと言った。彼らは、「もし日本に来る前にそのような（キャリアの）支援やサポートがあれば、本当に嬉しいと思う」と発言した。

5. ベトナム人技能実習生の日本語学習

半構造化インタビュー

- **実施時間** : 2019年11月から2019年12月まで
- **協力者数** : 2人

	Aさん	Bさん
国籍	日本	ベトナム
職業	監理団体 Z の社員	送り出し機関 X の社員
技能実習生の仕事の 経験年数	2年	1年

5. ベトナム人技能実習生の日本語学習

半構造化インタビュー

- 「自分に甘すぎるから、日本語の勉強をあまりしない」（Aさん）
- 「実習生の皆はほとんど目の前の楽しいことのほうを考えるから、将来について考えていない」（Aさん）
- 「日本に行くこと以外は何も気にしていない人が多い」（Bさん）

⇒彼らに日本語を学習させる前に、まず日本語学習の必要性を認識させるべきである。

- 「日本語を話せないと支援を求めることもできない」（Bさん）

⇒ベトナム人技能実習生のさまざまな問題と彼らの日本語能力との間に関係がある。

5. ベトナム人技能実習生の日本語学習

日本に滞在しているベトナム人技能実習生に対する問題：

- 第一は、コミュニケーションに関する問題である。
- 第二は、ベトナム人技能実習生の日本語学習に対する意欲が高くないという問題である。理由は、技能実習生は何を勉強すべきか分からないことである。

⇒ 学習のモチベーションが下がる。

- 第三は、自分の目的を果たすための手段が分からないという問題である。

⇒ 送り出し機関と監理団体のサポートが必要である。

5. ベトナム人技能実習生の日本語学習

ベトナム側の送り出し機関と日本側の監理団体の技能実習生に対する役割：

- 会話の練習の時間を増やし、質を高めるべきである。
 - 送り出し機関と監理団体がより手厚い日本語学習のサポートを行うべきだと考える。例えば、日本語学習の目的がまだ明確でない技能実習生に対して、キャリアに関するカウンセリングを行うようなサポートである。
 - 技能実習生の日本語学習の支援には、送り出し機関と監理団体との連帯が不可欠である。
- ⇒ 技能実習生に対する日本語教育のアーティキュレーションの確保に重要な要素の一つである。

5. ベトナム人技能実習生の日本語学習

技能実習生の帰国後のキャリアパスについて：

- 技能実習生に明確なキャリアパスの大切さを認識させることが重要な役割である。
- 帰国後の技能実習生に対して、仕事を探す支援やサポートが必要である。

⇒ 技能実習生の日本語学習だけではなく、技能実習生の帰国後のキャリアパスについても、送り出し機関と監理団体の情報共有と連携が非常に重要である。

ご清聴ありがとうございました